

平成29年4月28日

教育庁教育政策課

## 平成28年度「学校非公式サイトに係る調査」の年間結果の公表

～ 不適切な書き込みは平成27年度からほぼ横ばい ～

熊本県教育委員会では、上記調査について専門業者に業務委託し、不適切な書き込み等について各学校が適切に対応できるよう支援しています。この度、年間の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。（詳細は別添のとおり）

## 調査結果の概要

## 書き込み件数

	【H27】	【H28】
書き込み全体	1,312件	1,315件(+3件)
月平均	109件	110件(+1件)

【POINT】書き込み件数はほぼ横ばいとなっており、指導の一定の成果が表れている。

## 書き込み内容

「個人情報の流布」	95.9%	「その他」	3.6%
「いじめ・中傷」	0.5%		

【POINT】前年度の調査と同様に、「個人情報の流布」の割合が高かった。

## リスクレベル

	【H27】	【H28】
低レベル	1,312件	1,315件(+3件)
中・高レベル	0件	0件(±0件)

【POINT】中・高レベルの書き込みはなし。

## 校種の割合

	【H27】	【H28】
中学校	83件	550件
高等学校	1,229件	761件
特別支援学校	0件	4件

【POINT】中学校が増加傾向。今後も中学校での情報モラル教育の充実を図る。

熊本県教育庁教育政策課（広報・情報班）

担当：末永、溝口、太田

TEL:096-333-2674 内線:6620

## (別添)

### 「学校非公式サイトに係る調査」結果報告

#### 1 調査結果の詳細

##### (1) 目的

「学校非公式サイト」における不適切な書き込み等について、専門の業者に検索・調査・削除代行等の業務を委託し、各学校が問題のある書き込みなどに対して適切に対応できるように支援する。

##### (2) 調査対象の学校

熊本市を除く県内すべての公立の中学校、高等学校、特別支援学校の合計198校を対象（政令市移行に伴い熊本市は平成24年度から独自に実施）

##### (3) 調査期間

平成28年4月 ~ 平成29年3月

##### (4) 調査業者

ネット監視調査専門業者「ピットクルー株式会社（東京都）」

##### (5) 調査方法

キーワード等による学校ごとの検索（インターネット及び携帯電話のサイト）  
検索結果を目視で確認。  
以下の3段階のレベルで、書き込み内容を判別。

レベル	具体的内容	対応・対策
高	・ 犯罪予告や児童生徒の生命に関わる事など緊急性の高いもの。	・ 内容により、県警等とも連携し即時対応。 ・ 削除依頼代行及び継続調査 ・ 緊急報告で、市町村教育委員会・関係学校へ書き込み内容等を連絡し指導を依頼する。
中	・ 緊急性はないものの、早期の指導・対応等が望ましいもの。	・ 削除依頼代行及び継続調査 ・ 緊急報告で、市町村教育委員会・関係学校へ書き込み内容等を連絡し指導を依頼する。
低	・ 緊急性はないが、必要に応じて適切な指導・対応等が望ましいもの	・ 定期報告で、市町村教育委員会・学校へ連絡し、適切な対応を依頼する。

##### (6) 調査・対応の流れ

###### 緊急報告

- ・ レベル高またはレベル中については、即時に対応し、緊急報告を作成。
- ・ 緊急報告は、関係する教育委員会・学校に即日送付し、対応を依頼。

## 定期報告

- ・指導資料となる各学校単位の報告書、教育委員会単位の集計分析をまとめた報告書を、上半期、下半期の合計2回送付。

## 事後対応

- ・学校で対応しにくい記事の削除について調査業者が依頼代行を実施。
- ・レベル中以上の書き込み事例については、継続的に調査を進める。

## 2 調査結果

### (1) 不適切な書き込みの総数

- ・不適切な書き込みの総数は、全体で1,315件であった。校種別では、中学校が41.8%(550件)、高等学校が57.9%(761件)、特別支援学校が0.3%(4件)であった。

#### 【校種の内訳・推移】

	中学校	高等学校	特別支援学校
通年	41.8% (550件)	57.9% (761件)	0.3% (4件)
上半期 (4~9月)	37.4% (307件)	62.5% (513件)	0.1% (1件)
下半期 (10~3月)	49.2% (243件)	50.2% (248件)	0.6% (3件)

### (2) 前年度との比較

- ・1か月平均の書き込み件数110件は、27年度の109件と比較して、ほぼ横ばいとなっており、これまでの指導の一定の成果が表れている。継続的な実態把握と日常的な指導や注意喚起が今後も必要である。
- ・中・高レベルの検知はなく、低レベル1,315件は、27年度(1,312件)と比較してほぼ横ばいであった。
- ・校種別では、中学校が、27年度(83件)から、28年度(550件)と大きく増加  
高等学校が、27年度(1229件)から、28年度(761件)と減少  
特別支援学校が、27年度(0件)から、28年度(4件)と検知が確認された。

【検知件数（昨年度との比較）】

	H28	H27	増減
月平均	110件	109件	+1件
合計	1,315件	1,312件	+3件
レベル高	0件	0件	0件
レベル中	0件	0件	0件
レベル低	1,315件	1,312件	+3件

月平均は、合計÷12か月で計算したもの。

【リスクレベルの内訳・推移】

	高レベル	中レベル	低レベル
年間	0件	0件	1,315件
上半期	0件	0件	821件
下半期	0件	0件	494件

(3) 書き込み内容

- ・書き込みの内容別では、「個人情報の流布」が95.9%、「いじめ・中傷」が0.7%、「不法行為」0.0%、「トラブル」0.0%、「その他（学校の悪評等）」が3.6%であり、前年度の調査と同様に、「個人情報の流布」の割合が高かった。（前年度93.6%）

【低レベルの内訳・推移】

	いじめ 中傷	不法行為	トラブル	個人情報の 流布	その他	合計
年間	7件	0件	0件	1,261件	47件	1,315件
上半期	4件	0件	0件	785件	32件	821件
下半期	3件	0件	0件	476件	15件	494件

28年度は、中・高レベルに該当する緊急を要する投稿は検知されなかった。

### 3 対応や指導の状況

(1) 調査総括・指導の状況

中学校で件数が大きく増加した要因の一つとして、4月の地震発生後、書き込み数が増加しており、震災の影響があったと推測される。いずれもリスクレベル低ではあるが、県立中学校や市町村教育委員会に対し、引き続き注意喚起を行う。

#### 4 平成29年度の展開

##### (1) 調査事業の実施

平成29年度も、専門業者に検索・調査・削除代行等を委託し、各学校に対して適切に対応できるよう支援するとともに、全体の傾向を把握し、今後の対策に活かす。

##### (2) スマートフォン等の新たな機器の適切な利用に関する対策・啓発

携帯電話やスマートフォン、コミュニティサイト等の安全利用に関し、学校やPTAの要望に応じ、保護者、教職員等に対して情報安全ファシリテータが出向いて説明を行う出前講座を実施し、家庭及び学校での情報安全教育を支援する。

##### (3) 学校向け指導資料の改訂

定期的に指導資料を発行し、各学校において資料を基に携帯電話・スマートフォン、インターネット等の安全利用についての指導を推進する。

〔添付資料〕

別紙資料1 「熊本県 学校非公式サイト調査報告書（概要）平成28年4月～平成29年3月」

熊本県教育庁教育政策課（広報・情報班） 担当：末永、溝口、太田 TEL:096-333-2674 内線:6620 mail:suenaga-a@pref.kumamoto.lg.jp
--

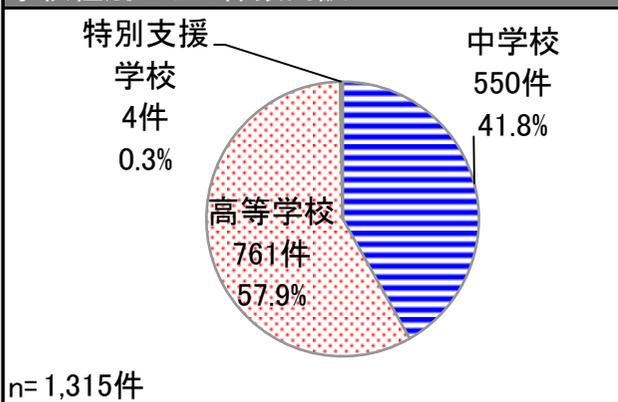
# 学校非公式サイト調査報告 平成28年度 熊本県

調査実施期間 平成28年4月1日(金)～平成29年3月20日(月)

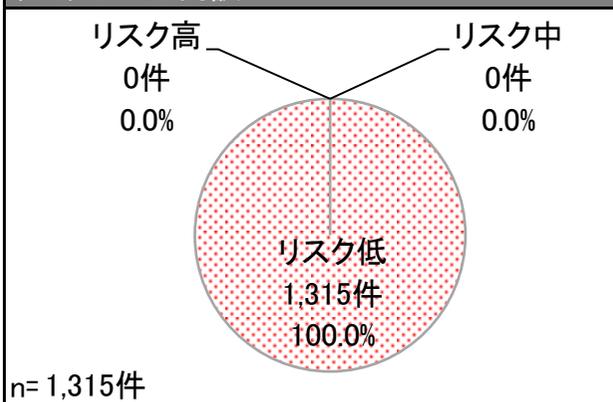
学校種別	高等学校	中学校	特別支援学校	合計
調査対象学校数	57校	123校	18校	198校
投稿検知学校数	54校(94.7%)	96校(78.0%)	3校(16.7%)	153校(77.3%)

学校種別	高等学校			中学校			特別支援学校			合計
	高	中	低	高	中	低	高	中	低	
いじめ・中傷	0件	0件	6件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	7件 (0.5%)
不法行為	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件 (0.0%)
トラブル	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件 (0.0%)
個人情報の流布	0件	0件	718件	0件	0件	539件	0件	0件	4件	1,261件 (95.9%)
その他	0件	0件	37件	0件	0件	10件	0件	0件	0件	47件 (3.6%)
合計	0件	0件	761件	0件	0件	550件	0件	0件	4件	1,315件
	761件 (57.9%)			550件 (41.8%)			4件 (0.3%)			

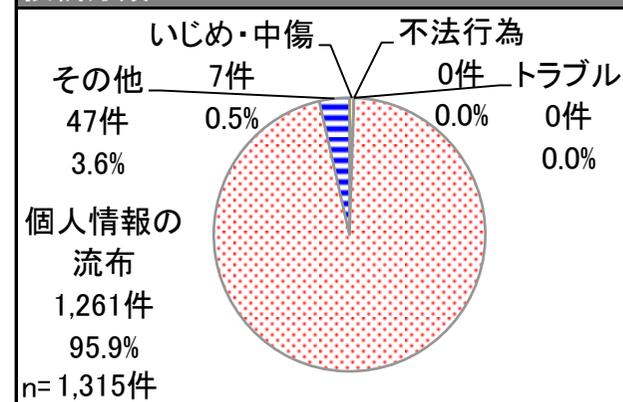
学校種別ごとの件数内訳



リスクレベル内訳



投稿分類



平成28年度の総検知数は1,315件となりました。内訳は、学校種別で見ると高等学校が761件(57.9%)、中学校が550件(41.8%)、特別支援学校が4件(0.3%)となっており、高等学校の検知が目立ちます。

リスクレベルに関しましては、投稿はリスク低のみとなり、リスク高・中の投稿は検知されませんでした。

投稿分類別では、「個人情報の流布」が1,261件(95.9%)、「その他」が47件(3.6%)と9割以上の投稿が「個人情報の流布」で占められています。「いじめ・中傷」の投稿は少なく、10件以下の投稿となり、「不法行為」「トラブル」の投稿は検知されませんでした。